

2022 G310 トロフィー ブリーフィング資料

【1】走行時の注意について

- 1) 走行時は必ずヘルメット・リムカバー・システム・脊椎パッド・チェストガードを着用してください。
- 2) **22 歳以下**のライダーはエアバックの着用を義務付けです。
- 3) スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行し、この際に各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行するときは、お互いに注意して追突等がないように走行してください。
- 4) ピットレーンは **60 km/h 以下**で走行してください。
- 5) 予選時間は 20 分間です。
- 6) **予選走行時も必ず腕章を右腕に着けて走行してください。登録ライダーの 1 人でも 2 人でも計測できます。**
- 7) 整備不良または転倒等によるパーツの落下やオイル漏れが原因で、他車の転倒等の要因を作ったと認められた場合は、ペナルティーの対象となる場合があります。

【2】腕章の付け替えについて

- 1) 決勝スタート時に走行するライダーは、予め**赤色の腕章を着けてウォームアップラップを走行してください。**
- 2) 2 名登録しているチームは 2 番目に走るライダーが黄色の腕章を着けて走行してください。
1 名登録のチームは決勝中レースにピットレーンにて、黄色の腕章に付け替えてください。
- 3) 安全のため、ライダー交替、または、腕章を付け替える際には、**必ずエンジンを停止させてください。**
ライダー交代の際のピット滞在時間は、全ライダー 2 分以上です。

【3】フラッグ・シグナルの運用について

- 1) ライトパネルが各ポストに設置されています。
従来の信号同様、フラッグ（旗表示）の補助表示として使用されます。
「黄旗 1 本」「黄旗 2 本の振動表示」「緑旗」「青旗」「赤旗」「オイルフラッグ（赤ストライプ付黄旗）」「レッドクロス（赤い斜め十字の入った黄旗）」が主に使用されます。
- 2) チェッカーフラッグはメインポスト内から提示されます。
※補助の目的で、メインポスト下のピットウォールからも提示されます。
- 3) チェッカー旗提示後の黄色旗運用について
走行終了時にチェッカー旗提示後、コントロールラインを最初に通過したライダーに合わせて、各ポストで黄旗の 1 本静止が提示される。
チェッカー後の黄旗提示目的は、プラクティスセッション（公式予選等）、決勝の終了時にチェッカー旗の見落とし、ダブルチェッカー防止のため、チェッカーを受けたライダー（トップから）に対して各ポストでサービスフラッグとして「黄旗の静止提示」を行う。ただし、予選終了直後の複数台による団子状態の場合は、黄旗の静止提示は状況を見て運用を行う。
- 4) インフォメーションパネルがシグナルブリッジに追加されています。
RIDE THROUGH ペナルティ、PIT STOP ペナルティ、ブラックフラッグ、オレンジボウルが
ゼッケン番号とともに表示されます。※メインポストでも同内容が提示されます。
- 5) コースインシグナルには、レッド点灯・グリーン点灯・ブルー点滅の 3 種類があります。

【4】決勝イベントのスタートについて

- 1) スタート前チェック後は、各自 P I T 前で待機となります。（ピットガレージの中には入れないでください）
- 2) 決勝のスタート方式は、ル・マン式となります。
もて耐クラスは 1 グループ目、NEO STANDARD クラスは 2 グループ目、チャレンジクラスは 3 グループ目のグループ分けです。※ 天候によってはスタート方法が変更になる場合がございます。
- 3) ウォームアップラップの開始もル・マン式ですので、決勝のスタートと間違えないように注意してください。
ウォームアップラップ終了後、スタートライダーは速やかにコース反対側のスタート位置についてください。
- 4) グリッドについた車両はエンジンを 1 度止めて頂いても結構です。ただし、3 分前にはエンジンをスタートして下さい。1 分前にエンジンの掛からない車両はピットレーンに移動する場合があります。
- 5) ウォームアップラップ後にピットインした車両はピットスタートとなります。

【5】決勝スタート時の注意

- 1) スタート時のカウントダウンに合わせてアナウンサーのコールが行われますが、正式なスタート合図は、各グループの**日章旗となります。**
- 2) スタート時に各グループの日章旗を持ったオフィシャルを見ていて下さい。
- 3) **スタート時サインマンエリア（プラットホーム）は立入禁止です。**全車スタートしてマーシャルカーがホームストレートを通過した後、使用可能になります。
- 4) JumpStart のペナルティーは、ライドスルーペナルティーとします。
ライドスルーペナルティーについては、『RIDE THROUGH』の文字の下にゼッケン番号を記した一体型の黄色のボードがメインポストと 8 番ポストから提示されます。
当該ライダーは、ピットレーンに入り速度制限を遵守し、途中で停止する事なくコースインすること。

ライダーズブリーフィング補足資料

① ピットレーン制限速度 計測開始ライン (資料 1-4 項)



③ インフォメーションパネル表示内容(資料 2-1項)



② ライトパネル設置箇所(資料 2-1 項)



2022 年 10 月 20 日

大会事務局

公式通知 No.5

《G310トロフィー宛》

G310トロフィー スタート進行表

※ スタート方式はル・マン式です。天候等により急遽進行を変更する場合は、場内放送にてご案内いたします。

9:40 ~ 9:55	スタート前チェック ・車検場(43~45番ビット)で行います。 ・スタート前チェック完了後は、ビットガレージ内に車両を入れないようにしてください。
9:55	スタート進行開始、グリッドへの移動 ・各ビットより手押しでグリッドへ移動してください。
10:03	ウォームアップラップ開始 3分前 ・ボード表示、警告音。 ・ライダー、競技役員、メカニック、車両補助以外コース上から退去。 ・エンジンスタート ・グリッド閉鎖。
10:05	ウォームアップラップ開始 1分前 ・ボード表示、警告音 ・車両補助以外はコース上から退去し、ライダーはオーバルコース側へ移動。 ・エンジンがかからない車両をビットへ移動
10:05+30	ウォームアップラップ開始 30秒前 ・ボード表示、警告音。
10:06	ウォームアップラップ開始 ・フルコース1周。 ・ウォームアップラップを行わなかった車両はビットスタートとなります。 ※ウォームアップラップを終了した後、車両は指定ポジションに整列し、ライダーはオーバルコース側へ移動。
10:12	スタート3分前 ・ウォームアップ終了後、エンジンを止めた車両のエンジン再スタート。
10:14	スタート 1分前 ・あごひも確認ボード表示。 ・ <u>エンジンがかからない車両はビットへ退出。</u>
10:14+30	スタート 30秒前 ・ボード表示、警告音
10:15+00	スタート（第1グループ） ※スタートは日章旗の合図によりスタートとなります。 ※第2グループスタートは、前方の安全が確認された後、日章旗の合図により 周回数20周（レース成立周回数 13周）

以上